

Data

図書館にはこんな本もおいてあります

名作漫画

おなじみの名作漫画もあります



辞書・資料

調べたいことがある人に



週刊誌・雑誌

最新の雑誌もそろっています



絵本

子どもに読み聞かせたい絵本も充実



CD・DVD

子どもから大人向けまでCDやDVDもあります



読書の秋にブックスタート

本を読む理由、本に求めることは人によってさまざま。今回の取材で感じたのは、本との出会いが、その人に何かいいことをもたらしてくれることです。

9月に入り、季節は秋。「読書の秋」とは、過ごしやすい気候で夜が長く、読書に向いていることから、そう呼ばれるようになったようです。

仕事や勉強、子育てなど何かと忙しい日々で、ふっと落ち着く時間に読書はいかがですか。何気なく手に取った本が、感動を、勇気を元気を届けてくれるかもしれません。

素晴らしい本と出合うために、ブックスタート。

TOPIC

図書館はこんな便利なサービスがあります

1 3館体制

市立図書館は、須木、野尻の分館を含めた3館。3館のどれかに置いてある図書であれば、最寄りの図書館、分館に取り寄せて借りることができます。もちろん返却もできます。

2 相互貸借

読みたい本が市立図書館になくても、県立図書館や県内他の自治体の図書館にあって、貸し出しが可能な図書は無料でお取り寄せできます。借りた本も市立図書館で返却できます（返却期間内のもの）。

3 読みたい本をリクエスト

新刊など、読みたい本が図書館になかったら、リクエストカードを提出すると、その本を図書館が購入してくれます。ただし、要望にこたえられない場合もあります。

4 新設「学習室」

集中して読みたい、勉強したいという人へ。32席ある学習室ができました。机には仕切りがあるので、集中しやすい環境です。カウンターで申し込みください。

Data

小林市立図書館データ

蔵書数(平成24年3月31日現在)

- ・本館 82,658冊
- ・須木分館 10,895冊
- ・野尻分館 16,327冊

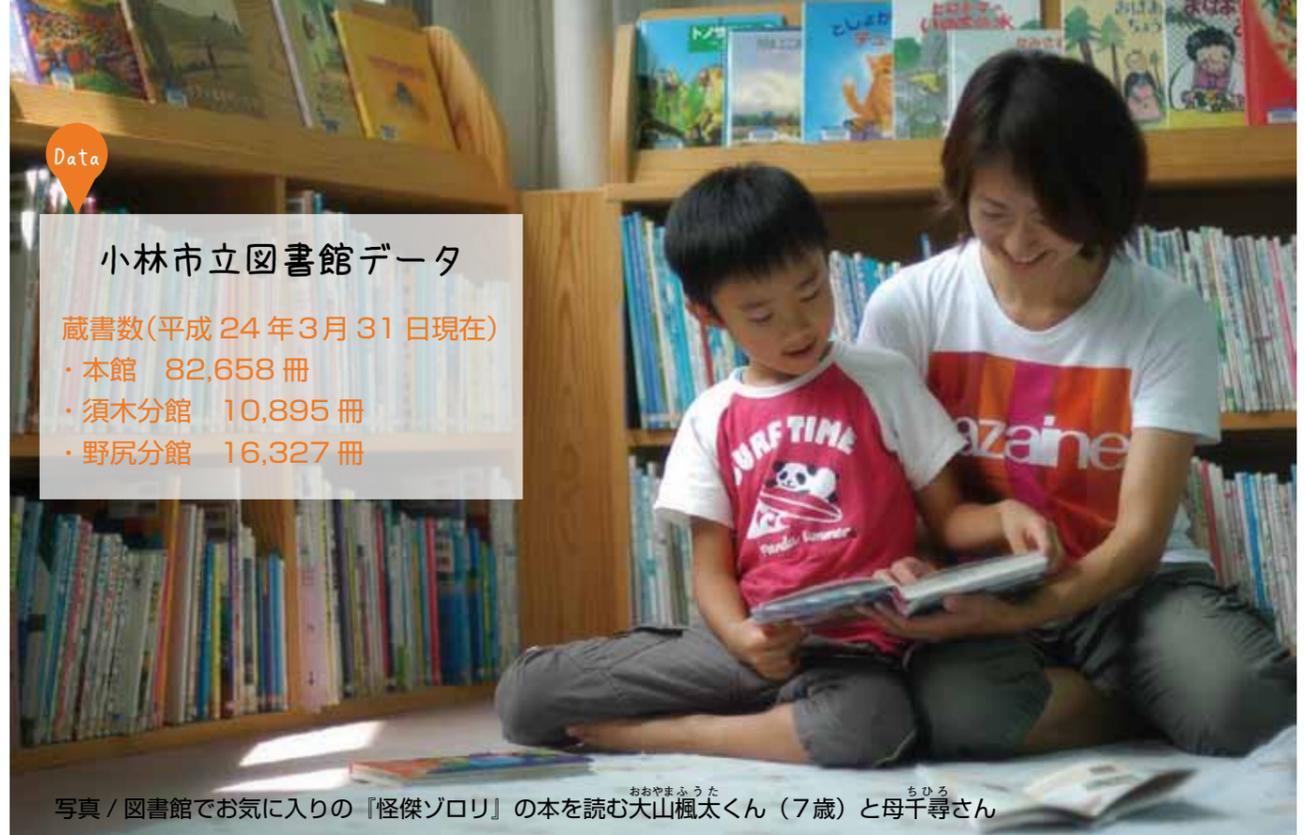


写真 / 図書館でお気に入りの『怪傑ゾロリ』の本を読む大山楓太くん(7歳)と母千尋さん

市内に在住、勤務、通学する人が利用できる市立図書館。利用者カードの作成には、住所が確認できる免許証や保険証が必要です。お問い合わせは、市立図書館(Tel. 22-7913)まで。

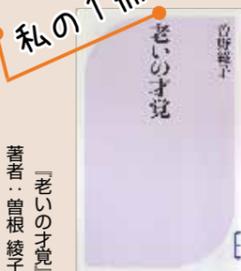
本が読みたくなったら・・・ そうだ図書館へ行こう

身近で、多くの本に親しめる場所、小林市立図書館。ここでは、多くの本が私たちとの出会いを待っています。

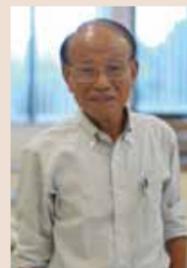


現在の小林市立図書館は、昭和56年に開館。以来、私たちが本に親しめる場として、その役割を果たしてきました。また、2度の合併後には、須木分館、野尻分館もオープン。会員数も、平成19年度と比較すると約3倍の1万人に達しようとしています。山下町子館長は「目的の本をすぐに提供できるようにしています。古いものから新刊まで取りそろえているのが図書館の特徴です」と話します。ますます便利で明るくなっていく図書館へ行ってみませんか。

私の1冊



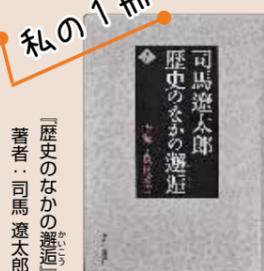
月に一度、図書館に集まり、読んだ本の内容や感想を発表する場を設けました。読むだけでなく、発表することで、自分のものできると思います。「読書は体験を予想する」と聞いたことがあります。自分では体験していません。本から学ぶことで役に立つことだと思います。



読書会 代表
やまだただみ
山田唯見さん

読書会で読んだ本を自分のものに

私の1冊



私は、本を読んだ数だけ人生を知ることができます。また、作者の思いも分かれます。本は読まれることで生きるもの。図書館は、本や作家、そして利用者の人生が詰まった場所だと考えています。ぜひ多くの人に来ていただき、人生を感じてほしいです。



小林市立図書館
やましたただちこ
山下町子館長

本を読んだだけ人生を知る